

令和8年度 部の事業計画

部局名	都市マネジメント部	部局長名	楠原章央
部局の事業方針	<p>○依頼部局と密に協議を重ね着実に進め竣工に導く。また庁内全体の公共建築物の様々な課題の解決に取り組む。</p> <p>○限られた財政を少しでも国庫補助金で賄えるように検討する。</p> <p>○市民生活を根底から支える橋梁を含む市道路を計画的かつ効率的に整備が行えるよう体制を継続してまいります。また、通学路をはじめとした狭隘な市道路における問題点を整理し、地域のニーズに合わせた道路の環境整備を積極的に進める。</p> <p>○以前から浸水区域や近年の記録的な降雨による浸水や道路冠水の状況を少しでも改善するために、公共下水道(雨水)計画を基本として計画的な水路整備を実施し、準用河川や雨水貯留施設の日常の維持管理も適正に行える体制を整えてまいります。また、下水道管路(雨水)の全国特別重点調査をきっかけに、公共下水道(雨水)の既設管渠の今後の更新・維持管理について基本的な考えをまとめる。</p> <p>○民間活用を実施している公園は継続して運営協議を行い、公園等の新しい活用方法を検討している公園についてはトライアルサウンディングを実施し、地域振興に繋がる活性化を地元と協議・検討し、来園者の増加及び満足度の向上を図り、誰もが快適に過ごせる公園整備を進める。</p> <p>○平成29年に策定された「橿原市空家等対策計画」の計画期間が令和8年度末で終期を迎えることから、新たなニーズに対応するための計画改定を行う。また、適正管理がされていない周辺の住環境に悪影響を及ぼしている空家の、流通や利活用などのサポートを積極的に行っていく。</p>		

部・局の重点事業  
～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～

優先順位	事業名	新規or継続	課名	総合計画の位置付け
1	公共建築物整備事業	継続	公共建築課	27.行政運営
2	国庫補助金等の確保	継続	道路河川課	27.行政運営
3	道路整備事業	継続	建設管理課 道路河川課	16.道路・橋梁・河川
4	浸水対策事業	継続	道路河川課	16.道路・橋梁・河川
5	都市公園管理運営	継続	公園緑地課	21.公園・緑地
6	すまい・空家対策事業	継続	住宅政策課	17.住環境・建築